

## 助手席の下に落ちたかばんを取ろうと・・・

横断中の70代男性 はねられ死亡

2015/10/16 (金)

16日午後8時過ぎ、沖縄県で、道路を横断中の男性(79)が、40代の女性が運転する乗用車にはねられ死亡しました。女性は助手席の下に落ちたカバンを取ろうとして歩行者に気付かなかったと話しているということです。

## 少年のキックボード飛び出してきた？ 市バス急停車、乗客けが

2015年10月17日

16日午後5時ごろ、名古屋市の市道で、走行中の市バスの前にキックボードに乗った人が飛び出した。市バスは急ブレーキをかけ、乗客の女性(54)が顔に軽傷を負った。警察によると、飛び出したのは少年とみられ、キックボードで道路を横切り走り去ったという。

## 2時間ごとに、15分休憩！

スピードを落として、しっかり安全確認！

“重大事故”が多発する「薄暮れ時」に要注意  
16時～18時の事故発生件数は、全時間帯中で最多

◆路側帯に停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から◆  
◆渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれない◆

大型スーパー付近、高齢歩行者の“危険横断”に注意！

“1人で作業” 荷台からの“転落”、“はさまれ”注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点 「右左確認/よ～し！」

## 共同で点呼、管理費軽減

2015年10月17日(土)

物流のアクティー(金沢市)とエル・サーバント(白山市)は、トラックの運転手の健康状態や酒気帯びの有無などをチェックする「点呼」を共同化した。アクティーがエル・サーバントから委託を受け、両社のドライバーを点検し、管理コスト軽減に努める。点呼は安全運転のため国がトラックやバスの運行業者に実施を義務づけており、運行管理者が出庫する際と帰着した際の2回、ドライバーの健康に異常がないかなどを調べる。アクティーとエル・サーバントは共同で点呼を行うことを国土交通省に申請し、認可された。

## 帯広の自衛隊員、酒気帯び運転

2015. 10. 16

陸上自衛隊第5旅団(帯広市)は16日、酒気帯び運転をしたとして、男性2等陸曹(40)を停職の懲戒処分にしたと発表した。依願退職する意向という。第5旅団によると、昨年11月3日夜に帯広駐屯地で、2等陸曹が酒気帯び状態で車の中にいたのを当直幹部が見つけた。休みで、昼ごろから酒を飲み、近くのコンビニまで車で酒を買いに行っていたという。

## 午後7時 街灯のない場所 後ろから来た車にひき逃げされ、男性重傷

2015. 10. 16

15日午後7時40分ごろ、茨城県で、男性(82)が後ろから来た車にはねられ、骨盤や右腕を骨折する重傷を負った。車はそのまま逃走した。警察によると、現場は片側1車線の直線で、周辺に街灯はなかった。男性は歩いて帰宅途中だった。同署はひき逃げ事件とみて逃げた車の行方を追っている。

## 交差点、右折の大型トラックと衝突、バイクの2人死傷

2015年10月17日

16日午後8時20分頃、愛知県の交差点で直進のバイクと右折の大型トラックが衝突。バイクを運転する40代ぐらいの男性が全身を強く打って死亡し、同乗の20代ぐらいの女性が意識不明の重体となった。

## 「ブレーキの利きが悪かった」と供述 警察署にクレーン車激突、クレーン車の「整備状況」を調査

2015年10月16日(金)

15日午後5時ごろ、大型クレーン車が東京都にある警察署に突っ込みました。けが人はいませんでした。その後の警視庁への取材で、道路交通法違反の疑いで現行犯逮捕された運転手の男(42)が「ブレーキの利きが悪かった」と供述していることが分かりました。警視庁は、クレーン車の整備状況などを調べる方針です。この事故では、警察署の看板などが倒れたほか、電柱2本がなぎ倒され、車3台が壊れました。